

特別講義

スポーツ組織体の新しいマネジメント

トップアスリートによるスポーツクラブ構築のために

香川大学客員教授 大八木 淳史

期 日:7月9日(水)2限(10:30-12:00) 場 所:教育学部314教室

対 象:教育学部生(受講生以外でも参加できます)

日本のラグビー界をリードしてきた大八木淳史さん。現在は社会貢献家(ソーシャルアントレプレナー)としてスポーツを通じた様々な青少年育成活動に携わりながら、新しい社会や教育、そしてスポーツのあり方を展望する研究を担っています。今回はその博士論文作成途上の研究成果をもとに特別講義をお願いしました。自らの体験に根ざした迫力ある授業をご期待ください。「体育経営管理学」(担当:野崎武司)の公開授業。大八木 淳史(おおよぎ あつし、1961年8月15日生)。ラグビー元日本代表選手。

京都府京都市右京区出身。高等学校ラグビー界の名門伏見工業高校ラグビー部で山口良治監督に師事。卒業後同志社大学へ進学。同志社大学ラグビー部在籍中には平尾誠二と共に全国大学ラグビー大会優勝に貢献。史上唯一の同大三連覇の礎になる。1983年にはウェールズ遠征メンバーに選ばれ、テストマッチ出場(国際大会)を果たす。同志社大学卒業後、ニュージーランドの名門カンタベリー大学へ留学。留学中に平尾誠二に誘われ、ニュージーランドから帰国後、株式会社神戸製鋼所(現・神戸製鋼コベルコスティーラーズ)へ入社。以来、新日本製鐵釜石ラグビー部(現・釜石シーウェイブス)と並ぶ7連覇の中心メンバーとして活躍した。日本代表出場歴も30試合重ねた。現役引退後も神戸製鋼に残り、ラグビーの指導・普及に努める傍ら、テレビタレント(松竹芸能所属)として各メディアにて活躍している。2005年より同志社大学大学院総合政策科学研究科へ進学。「地域スポーツクラブによる青少年の育成システム構築」についての研究を行う。2007年、高知中央高等学校ラグビー部ゼネラルマネージャー就任。2008年、香川大学客員教授就任。

<http://www.oyagi.net/>

主著:山口良治/大八木淳史 共著「夢を活かす!」講談社

